



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月14日

上場会社名 NCホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6236 URL https://www.nc-hd.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶原 浩規  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 村田 秀和 (TEL) 03-6625-0001  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	9,584	4.2	△25	—	△48	—	△110	—
2022年3月期第3四半期	9,196	1.6	159	△47.0	△290	—	△257	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 △120百万円(—%) 2022年3月期第3四半期 △377百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△25.62	—
2022年3月期第3四半期	△44.68	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	14,101	7,190	51.0
2022年3月期	14,613	7,242	49.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 7,190百万円 2022年3月期 7,242百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	4.4	650	5.4	650	△7.9	400	△3.6	92.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	4,685,745株	2022年3月期	4,685,745株
2023年3月期3Q	342,809株	2022年3月期	400,022株
2023年3月期3Q	4,320,325株	2022年3月期3Q	5,759,395株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、当社として実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀が長期金利の許容変動幅を拡大したことにより、急激に進行した円安の流れに変化が生じたこともあり、世界的な物価高騰の影響を受けたものの、経済活動の正常化が進む中、穏やかに持ち直しの動きがみられました。一方、中国では、ゼロコロナ政策が見直され、これまで抑制されていた消費が回復に向かうことが想定されます。しかしながら、ウクライナ情勢の悪化が続いているほか、世界的な金融引き締めに伴う景気後退の懸念に加え、部品不足の継続等により先行き不透明な状況です。

このような環境下、当社グループでは、コンベヤ設備においては客先都合により納入が遅れた案件があったものの、その他の設備の納入、補修工事が進んだことに加え、立体駐車装置設備、再生エネルギー関連の機器販売が順調であったことにより、売上高は9,584,654千円（前年同四半期比4.2%増）となりました。損益面につきましては、コスト削減、経費の圧縮などの推進に努めましたが、原材料価格等の高騰、生産高不足による操業差損の増加、工事損失引当金の計上等により営業損失25,423千円（前年同四半期営業利益159,322千円）、受取配当金等の計上はありましたが営業外費用の発生等により経常損失は48,041千円（前年同四半期経常損失290,969千円）、法人税等計上後の親会社株主に帰属する四半期純損失は110,672千円（前年同四半期純損失257,345千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

#### 〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、石炭火力発電所向、石灰石運搬用新設設備の納入、製鉄所設備補修工事、保守部品の販売により、売上高は3,515,834千円（前年同四半期比1.8%増）、部材等価格の値上がりの影響は受けたものの、発電所向け設備の手直し工事等の費用が見積もりより大きく減少したことからセグメント利益は320,703千円（前年同四半期比31.0%増）となりました。

#### 〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、新設工事の増加により売上高は4,115,975千円（前年同四半期比8.4%増）、セグメント利益は操業差損の発生、工事損失引当金の計上、原材料価格の高騰等により166,103千円（前年同四半期比56.2%減）となりました。

#### 〔再生エネルギー関連〕

再生エネルギー関連は、太陽光発電所設備の売上は無かったものの、機器販売が順調に推移したことにより売上高は1,952,844千円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益は資材価格の上昇等により70,388千円（前年同四半期比46.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して511,782千円減少の14,101,959千円となりました。主な内訳は、仕掛品が335,550千円増加しましたが、現金及び預金が158,798千円、受取手形、売掛金及び契約資産が922,489千円、投資有価証券が151,246千円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して459,713千円減少の6,911,245千円となりました。主な内訳は、契約負債は494,360千円増加しましたが、支払手形及び買掛金が510,325千円、短期借入金が500,000千円、長期借入金が149,994千円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して52,068千円減少の7,190,713千円となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等により利益剰余金が174,958千円減少したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく経済環境は、新型コロナウイルス感染症による国内の行動制限は緩和され、景気は回復傾向が見られるものの、変異株による感染の下げ止まり、原材料の不足及び価格の高騰、円安の進行等により不透明な状況が続いております。このような環境下ではありますが、第4四半期はコンベヤ新設設備、立体駐車装置の新設工事の納入、立体駐車装置のメンテナンス、保全工事も堅調に推移する見込みであることから、2022年5月13日発表の当期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,720,851	5,562,053
受取手形、売掛金及び契約資産	3,560,063	2,637,573
電子記録債権	157,937	117,645
製品	419,397	326,841
仕掛品	408,297	743,848
開発事業等支出金	440,448	438,691
原材料及び貯蔵品	521,260	691,995
その他	421,845	635,475
貸倒引当金	△17,318	△12,644
流動資産合計	11,632,782	11,141,480
固定資産		
有形固定資産	1,055,804	1,209,313
無形固定資産		
のれん	148,047	107,671
その他	89,669	132,546
無形固定資産合計	237,717	240,217
投資その他の資産		
投資有価証券	810,425	659,179
その他	956,753	929,110
貸倒引当金	△79,741	△77,340
投資その他の資産合計	1,687,437	1,510,948
固定資産合計	2,980,959	2,960,479
資産合計	14,613,741	14,101,959
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,233,084	1,722,759
電子記録債務	572,154	1,002,973
短期借入金	900,000	400,000
1年内償還予定の社債	10,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	199,992	199,992
未払法人税等	97,762	19,199
契約負債	740,751	1,235,112
賞与引当金	153,543	53,876
完成工事補償引当金	87,000	90,000
工事損失引当金	209,086	258,000
移転損失引当金	26,560	26,560
その他	421,264	339,826
流動負債合計	5,651,200	5,353,300
固定負債		
長期借入金	322,533	172,539
退職給付に係る負債	920,783	933,660
移転損失引当金	166,271	146,091
その他	310,171	305,654
固定負債合計	1,719,759	1,557,945
負債合計	7,370,959	6,911,245

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,800,000	3,800,000
資本剰余金	-	76,037
利益剰余金	3,554,273	3,379,315
自己株式	△358,014	△301,517
株主資本合計	6,996,259	6,953,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207,214	197,569
土地再評価差額金	39,308	39,308
その他の包括利益累計額合計	246,523	236,878
純資産合計	7,242,782	7,190,713
負債純資産合計	14,613,741	14,101,959

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	9,196,837	9,584,654
売上原価	7,416,528	7,919,688
売上総利益	1,780,309	1,664,965
販売費及び一般管理費	1,620,986	1,690,389
営業利益又は営業損失(△)	159,322	△25,423
営業外収益		
受取利息	538	397
受取配当金	50,618	22,126
持分法による投資利益	4,678	7,690
有価証券売却益	8,936	18,018
和解清算益	23,000	-
その他	24,602	25,009
営業外収益合計	112,373	73,242
営業外費用		
支払利息	7,432	4,371
有価証券売却損	2,901	4,313
アドバイザー費用	525,060	72,000
その他	27,272	15,176
営業外費用合計	562,665	95,861
経常損失(△)	△290,969	△48,041
特別利益		
固定資産売却益	-	363
投資有価証券売却益	-	29,601
特別利益合計	-	29,965
特別損失		
固定資産廃棄損	170	1,185
投資有価証券評価損	-	2,347
施設利用会員権売却損	187	-
特別損失合計	358	3,533
税金等調整前四半期純損失(△)	△291,327	△21,609
法人税等	△33,981	89,062
四半期純損失(△)	△257,345	△110,672
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△257,345	△110,672

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純損失(△)	△257,345	△110,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120,090	△9,645
その他の包括利益合計	△120,090	△9,645
四半期包括利益	△377,436	△120,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△377,436	△120,317

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	再生エネル ギー関連			
売上高						
外部顧客への売上高	3,454,319	3,796,898	1,945,619	9,196,837	—	9,196,837
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,454,319	3,796,898	1,945,619	9,196,837	—	9,196,837
セグメント利益	244,826	379,416	132,183	756,426	△597,103	159,322

(注) 1 セグメント利益の調整額△597,103千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	再生エネル ギー関連			
売上高						
外部顧客への売上高	3,515,834	4,115,975	1,952,844	9,584,654	—	9,584,654
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,515,834	4,115,975	1,952,844	9,584,654	—	9,584,654
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	320,703	166,103	70,388	557,195	△582,618	△25,423

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△582,618千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 販売実績

当事業年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	3,515,834	+1.8
立体駐車装置関連	4,115,975	+8.4
再生エネルギー関連	1,952,844	+0.3
合計	9,584,654	4.2

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

## (2) 受注実績

当事業年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2,411,074	+57.9	6,425,991	△25.8
立体駐車装置関連	6,394,754	+38.8	9,272,906	+34.7
再生エネルギー関連	2,216,666	△8.4	1,570,792	+49.7
合計	11,022,495	+28.8	17,269,689	+4.1

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。